

千葉県市川市	●活動名	●関係する学校名
	<b>Firstnik</b> ☆ふぁ～すとにいく☆	市川市立第一中学校 市川市立市川小学校 市川市立国府台小学校 市川市立中国分小学校

協働活動開始年度	平成 27 年度	学校運営協議会	指定・設置日	地域学校協働本部	有
			平成29年4月1日設置		
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成		
	—	放課後子供教室			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		
	1人		8人		
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	ICT機器活用		
	438人	無	無		
参考URL	<a href="https://ichikawa-school.ed.jp/dai1-chu/">https://ichikawa-school.ed.jp/dai1-chu/</a>				



●連絡先	市川市教育委員会 学校地域連携推進課	☎ 047-383-9386
------	--------------------	----------------

●活動の概要・経緯  
平成27年度より「学校支援コーディネーター」を配置し、地域と学校の連携・協働を推進してきた。コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を平成29年度に設置し、地域とともにある学校づくりを目指している。平成30年度には、「学校支援地域本部」から「地域学校協働本部」へ名称を変更し、『Firstnik(ふぁ～すとにいく)』という愛称で地域と学校をつなぐ機能を果たしている。令和元年度に5回目を迎えた地域の夏祭り『このとり祭り』は、国府台小学校の校庭で開催している。この祭りは、一度廃止になってしまった地域行事を復活させるために、統括推進員を中心に、地域の諸団体が協力・出店し、子どもたちの笑顔のために力を合わせている。地域学校協働活動推進員や地域ボランティアが力を合わせ地域のつながりづくりを積極的に行っていることが、地域と学校の連携・協働へ発展している。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 「このとり祭り」の開催(平成27年度から5年連続開催。令和2年度は中止)
- 「道徳実践講座」の開催(4校全てで開催している地域ボランティアとの「考え、議論する道徳」を実践している)
- 「コミュニケーションカレンダー」の発行(4校の学校行事や地域の諸団体の行事を一つのカレンダーにまとめて発行している)
- 和洋女子大学・千葉商科大学生へのボランティア募集(小学校へのボランティア派遣をしている)

### 【実施に当たっての工夫】

統括的な地域学校協働活動推進員を中心に、役割分担しながら取り組んでいる。グループLINEを活用し素早い意思疎通ができています。また、各学校運営協議会でも活動の共有を図り、中学校ブロック内のビジョンの共有が図られている。

### 【関係機関・団体等との連携状況】

第一中学校区の各学校運営協議会(4校)、県立国府台高等学校、和洋女子大学、千葉商科大学、中学校区内の各自治会、中学校区内の各PTA本部、コミュニティークラブ、えのきの会、おやじの会、子ども会、青少年相談員、スポーツ推進員、PTA野球部、社会福祉協議会、敬老会、国府台病院、消防団、神輿の会等

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

「このとり祭り」を継続開催する中で、個別の団体同士がつながりを強めていった。統括的な地域学校協働活動推進員を中心に、地域のネットワーク化が図られている。第一中学校で毎年行っている「職場体験」の受け入れ先等を教諭に代わり推進員が担うようになってから、新規の受け入れ先が増え、約200人の生徒が豊かな体験学習を行うことができています。地域支援者による「道徳実践講座」では、4校・15学級に延べ87名のボランティアを派遣し、子どもとともに「考え、議論する道徳」を実践し地域人材育成につながっている。子どもを楽ませることに重点を置いた祭りを開催するためにつなげた地域の絆は、様々なところへ波及・発展している。

## ● その他

第一中学校・国府台高校の生徒会が中心になり、毎年クリスマスカードを地域の敬老会へプレゼントしている。



奥「このとり祭り」の神社が協力子ども神



に道徳実践講座で児童の発言